



週報

2016～2017 年度 RI 会長 ジョン・ジャーム
RI のテーマ 『人類に奉仕するロータリー』
地区のテーマ 『知恵と元気を』 ガバナー 前嶋修身

国際ロータリー
第 2570 地区

狭山中央ロータリークラブ

〔例会場〕 狭山東武サロン 〒350-1305 狭山市入間川 3-6-14 TEL 04-2954-2511
〔事務所〕 〒350-1305 狭山市入間川 1-24-48 TEL 04-2952-2277 FAX 04-2952-2366
<http://www1.s-cat.ne.jp/schuohrc/E> - mail:schuohrc@pl.s-cat.ne.jp
会長 佐藤圭司 副会長 小島美恵子 幹事 益子伸明

〔第 3 グループ内の例会日〕 新狭山(月)、入間(木)、入間南(火)、飯能(水)、日高(火)、狭山中央(火)
所沢(火)、新所沢(火)、所沢西(火)、所沢東(木)、所沢中央(月)

第 1122 回(2 月 21 日)例会の記録

点 鐘 佐藤圭司会長
合 唱 四つのテスト
第2副SAA 小林会員 肥沼会員
ビジター 小澤久代様

※出席報告

会員数	出席者数	出席率	前回修正
32名	29名	90.32%	37.93%

会長の時間

佐藤 圭司 会長

今月9日に所沢ミュージズでIMが行われました。中央RCからは11名出席していただき大変有難うございました。小雪まじりの寒い日で全体的に参加者は少なかったのですが、とても良い内容で中々の盛り上がりでした。

日本は急激な少子化と高齢化で人口の都市集中と地方の過疎化が進んでおり、国としては地方創生の合言葉の下、様々な施策を講じております。

第一部の式典の次に第二部の協議会では『地方創生地域の課題と展望』と題して

1. 所沢市地方版総合戦略の説明
 2. 飯能市地方版総合戦略の説明
 3. 西武鉄道株式会社より今後の計画・方針の説明
- という事で、人を呼び込むための様々な構想や計画状況が説明されました。

私が特に印象に残ったのは飯能のコーディネーター



の方で、一緒にお酒を飲んだらとても楽しいお酒が飲めるんじゃないかという感じでした。

IMはRCに入会してから9回の内、5回出席しておりますが、現在会長になってスタッフとしてみると、皆さん一生懸命頑張っていて様々な考えがあることも分かり、出席して良かったなと思えました。

そこからどうしようかということがIMのテーマなのかなと思えました。寒い小雪交じりの一日でしたが、ロータリークラブはすごい事をやるんだなと改めて感心して帰路につきました。

次に2月23日は世界初のロータリークラブ例会が行われた日という事で、ロータリーのブログに『ロータリー創立112周年に創立者を想う』と題した記事が掲載されております。ロータリークラブ創立当時の内容が要約して載っておりますのでご紹介させて頂きました。

幹事報告

益子幹事

- ・第3Gガバナー補佐より『IM開催にあたってのお礼状』
- ・地区より『狭山中央RC 次年度地区役員一覧』
『国際奉仕支援金WCS ご協力のお願い』
- ・TNK 東日観光株より『2017 年国際ロータリー年次大会(アトランタ大会)参加旅行募集案内送付のご案内』
- ・狭山市役所より『第6回「青少年を育てる狭山市民会議理事会」開催のご案内』

- ◎ 例会変更 所沢RC 入間南RC
- ◎ 受贈会報 飯能RC 所沢西RC 入間RC
- ◎ 回 覧 ハイライトよねやま 203号

ヒジターご挨拶

小澤久代様

皆様こんにちは。主人に変わりまして私が出席し大変美味しいお昼も頂き、懐かしい御顔を拝見させて頂きました。本当に有難うございます。主人はお陰様で人間川病院を退院し、リハビリ専門の狭山ヶ丘にできた新しい病院で一生懸命治療に励んでおります。そのうちにまた皆様とお会いできると思いますのでどうぞ今後ともよろしくお願ひ致します。

委員会報告

Rの友 東委員長

【横書】P. 3 RI会長メッセージ

『世界はますますローターを必要としています』

「親愛なるロータリアンの皆さん、2月23日、ローターは創立112年を迎えます。」とジョン F・ジャームRI会長のコメントが載っております。更に「争いには平和を、貧困に苦しむ人には教育を」という文章があり、お金や食べ物ではなく教育をとあつて、これはとても意義のある言葉だなと思ひました。

【縦書】P. 6～7 金子みすゞの詩より 与えて生きる喜び

ネパールはとても貧困の深刻な地域で、眼の健康のためにととても大事なビタミンAの普及が少なく、失明する方がとても多いという記事が載っています。私が10代の頃にヘレン・ケラー協会から派遣されたパジンドラ・ラジパットさんとお友達になって、彼は「日本はとても盲人教育に力を入れている」と仰つていて、ネパールは目を患う方が多いというお話しを伺ひました。今回のローターの友ではネパールのダップカルカという標高 2500～2600m、富士山で言うとは何合目ぐらいになるのかという標高の高い所の小学校を訪問し、ビタミンA剤を日本から寄付し、薬が無くなったところに再訪したところ、日本からの援助をいつまでも待っているのではなく、自分たちでネパールという国を開発し発展させようと考えた子供たちが教育を受けて、野菜や果物の中にビタミンAがあることを知り、自分たちでそれらを作ろうという事になり、教室にビタミンAが含まれる野菜や果物の絵が描いて貼つてあつたということです。まさに「争いには平和を、貧困に苦しむ人には教育を」という事に繋がっているなと思ひました。今回のRの友も読みどころが沢山ありますので読んでみてください。

ゴルフ委員会 沼崎会員

来たる4月4日、武蔵カントリー笹井コースで9時17分からスタートの予定でクラブ主催のコンペを計画しております。今のところ参加希望者は私と元西武ライオンズの石毛宏典選手の魅力溢れる2名のみです。ゴルフが上手な必要はありませんが、道具位は持ってきてください。当クラブには武蔵カントリーのメンバーが5人程おりますので必ず出席してください。また色々な方々に参加をお願いしておりますので楽しみにしてください。4月4日★是非ご参加をお願い致します。

「外来卓話」……

野村証券川越支店

支店長 古川俊和様

本日、稲見さんから卓話依頼を受け、このような形で呼んでいただいたことに改めて感謝するとともに、このようなアットホームで素晴らしいRCがあるんだなと驚いております。

お手元の冊子は野村証券の投資情報部が総力を挙げて作った資料ですので、全部覚えて活用していただくと、そこら辺の証券会社のセールスマンより知識があるというくらいの内容となっておりますので、お時間がありましたら是非読んでいただくといいと思ひます。

本日は時間が限られておりますので、①短期、②中期、③長期に分けて要点をまとめてお話しさせていただきます。皆様がやってきていることが今、違った風になってきているのではないのでしょうか？期間を絞るというのが非常に重要だと思っております。

①短期・・・昨年2016年、経済界は“不確実性の年”でした。おそらくそうなるであろうと思つていたことが全部ひっくり返ってしまった年でした。6月にあつたイギリスのEU離脱(ブレグジット)は普通の状態であれば我々やほぼすべての経済界やマスコミ関係者は離脱はしないと思つていました。日本でマイナス金利はないと以前から言われておりましたが、1月には日銀がマイナス金利を導入しました。これも予想を覆す動きとなっています。最後は米大統領選挙でトランプ氏が勝つてしまうという結果でした。思つていた通りに行かない、予想が全部外れるといったような一年間でした。ところが経済界で一番大きく恐れられていたのは中国



で、中国経済が高度成長から先進国並みの低成長にもしかしたら入ってしまったのではないかというようなりスクが 2015 年の夏頃から昨年の頭くらいに浸透して行ってしまいました。投資家の方々には昨年は本当にご心配だったのではと思います。

そして11月8日からマーケット関係が一転しております。それは一も二もなくトランプという事になります。米以外の全世界の国の人たちはトランプ氏に信頼を置いていません。日本は安倍さんが行って結構上手くやるんじゃないかと言われておりますが、米以外のほぼすべての国々はネガティブに捉えています。米第一主義ですから当たり前ですよね。私自身も個人的にはかなり嫌いですが、経済的に見ると実はほんでもない事を言っている人なんです。

トランプ氏が選挙期間中に言っていた景気刺激策とは基本的には“減税”と“公共投資”です。2008年に世界中を震撼させたリーマンショックという大きな金融危機の際に世界を救ったのは中国のインフラ投資でした。その総額は地方と中央合わせて100兆円で、今、絶好調と言われている経済状態の中で、これと同じ額のインフラ投資をトランプ氏はすると言っています。これはもうどれだけの規模でプラスが出るかわかりません。本当に実現してしまうと凄い事になるというのがトランプ氏の政策です。

非常に大きなプラスの面とは逆にマイナス面もあって、アメリカファーストで一番叩かれるのは中国だと思います。米の貿易赤字の役半分は中国です。ところが中国は今、世界第二位の経済大国になっていて、軍事もかなり大きくなってきてきている部分があります。そう言った意味で日本のトヨタをちょっと叩きやすそうだと叩いてみたりしておりますが、基本的には中国と米の関係だけは今年のリスクであると思っております。前半はおそらくプラスの方が大きくなると思います。

共和党が主張する法人税制改正は米国内の投資増加を目指すものであり、大統領、議会、上院、下院と米全てが日本と同じで一党でできていますので、政策が決まりやすくなっています。ですから前半に共和党が言っている事だけ決まったとしてもかなり大きなインパクトが米経済にはあると思います。前半はかなり宜しいのではないかと思います。去年は悪いお話しにマーケットがかなり反応しました。日経平均も下がり、為替も円高となる傾向であったのが、今年はおそらくその

反対になるのではないかと思います。

年後半は中国経済が絶好調に近く、13億人の経済が年間7%近い成長をしていくこと自体が異常で、その異常さというのは2015年から始まっているとすると、おそらく今年から数字として出て来るのではないかと思っておりますので、今年の前半は米が、後半は中国が引っ張るのではないかと考えており、尻すぼみかなという見方もしております。

株式の簡単な山をチャートでお話ししましたが、為替に関しては少し違って、為替は基本的には円安方向なのですが、円安に行きすぎると米が叩きにくくなるので、おそらくあまり動かないのではないかなと思います。2018年の5月まで日銀の黒田さんは変わりませんので、おそらくそれまで金利は上がりず米では上がり、その分だけ円安傾向になります。

今年為替の短期で何か儲けようとしている方はやめておいた方がいいと思います。

②中期・・・人工知能とロボット、IoTと最先端の産業革命が起こります。というのがこれからの3~5年のお話しです。自動選択折り畳み機というのが開発されており、人が要する時間を合算すると375日となり、ほぼ一年を無駄にする計算ですが、このロボットが出来ることでその時間を他の事に充てる事が出来るようになるため労働生産性が上がります。なんでもいう事を聞いてやってくれるロボットが一家に一台という時代が、すぐそこまで来ているかも知れません。

人工知能による囲碁や将棋においても、名人クラスの人がAIに負けています。



野村証券の投資情報部が作った未来年表によると、この3~5年でもの凄い勢いでAI、ロボット、IoTが一気に動き始め花開き、わずか3年程で何倍もの拡大をしていくと言われております。

現実として皆さんの周りにも色々な形でAIやロボットが入ってきているのではないのでしょうか？中期のところはこれらにご注目いただければと思います。

③長期・・・日本の人口が減っているということが経済的に現実になって、この10年以降に現れるのではないかと思います。

世界でトップの8人のお金持ちと、世界の人口70億人

中で、わずか8人の金持ちと36億人の人の持つ金融資産がイコールであり、これは始まって以来の格差です。私は今、日本はその分岐点にきているのではないかと思っています。ここから20年間、日本はどんどん人口が減っていきませんがいかんともしがたく、これから様々な所で問題になってくると思います。逆に世界の人口はこの20年間に過去最大の伸びになる予想です。毎年一億人ずつ増えて、2038年には90億人になる予想です。世界はどんどん成長していく中で日本は何とかしていかないと、日本人が持っている個人の金融資産(現在世界第2位)がもしかしたら無くなってしまふ時代が来ているかもしれません。

ニコニコボックス

小澤久代様 主人の病状も大変良くなって参りました。

皆様には大変お世話様です。頑張ります。

佐藤君 三寒四温で今日も北風がビューですね。皆様ご自愛ください。本日の外来卓話、野村証券川越支店支店長 古川俊和様ようこそお越し下さいました。卓話楽しみにしておりました。宜しく願い致します。

益子君 野村証券川越支店支店長 古川様、本日はようこそいらっしゃいました。卓話楽しみにしていました。宜しく願いします。

江原君 野村証券川越支店支店長 古川俊和様、本日はお忙しい中お出で下さいまして本当に有難うございます。お話しを楽しみにしておりました。宜しく願い致します。小澤久代様、ようこそお出で下さいました。ご主人のお話しを有難うございます。ご夫婦共にお元気で、今後共当クラブの皆様とのお付き合いを宜しく願い致します。

稲見君 野村証券川越支店支店長、川越RC会員 古川俊和様、お忙しい中有難うございます。お話し楽しみです。宜しく願いします。

清水君 野村証券 古川支店支店長様、本日はお忙しい中卓話ありがとうございます。宜しく願い致します。

◆次の例会

3月7日(火) 12:30~13:30

第二副 SAA : 栗原(憲)会員
栗原(成)会員

外来卓話 : 作詞家 宮内たけし様